ＪＲ連合
ＮＥＷＳ

ＪＲ産業に集う
すべての仲間の
ＪＲ連合への
総結集を！！

2026 年度
Ｎｏ．４０

２０２６年１１月２５日
日本鉄道労働組合連合会

台湾鉄路企業工会友好訪日団との意見交換を実施



ＪＲ連合は、11 月 10 日～15 日の日程で、童世哲理事長ほか４名の台湾鉄路企業工会（台湾鉄道企業労働組合）友好訪日団の訪問を受け、意見交換を実施した。

台湾鉄路企業工会との交流は、国際連帯活動の一環として、1993 年に「日華鉄道労働者人物交流に関する協定」を締結して以来実施されており、隔年で相互交流を行ってきた。2025 年 10 月にＪＲ連合から第 16 次友好訪台団を派遣し、本年は台湾鉄路企業工会からの友好訪日団を受け入れるに至った。

台湾鉄路企業工会は、台湾国鉄が 2024 年１月に国営企業化（公社化）されて以降も、労働条件の維持向上のため様々な交渉を行ってきており、今回の交流でも、労働条件や福利厚生などに関する活発な質疑が行われた。また、安全問題や組織の充実・強化など共通する話題への質疑も尽きなかった。


ＪＲ西労組にて


ＪＲ四国労組にて

特に、令和８年熊本地震の発生にあたっては、童理事長からお見舞いのメッセージが届いており、住吉一家労働政策局長（国際局長）がお礼を述べるとともに、鉄道を中心とする復旧状況の報告を行った。

台湾訪日団は、ＪＲ連合のほか、ＪＲ東海ユニオン、ＪＲ西労組、ＪＲ四国労組、鉄構労などと各地で有意義な意見交換を行った。

ＪＲ連合は、引き続き、台湾鉄路企業工会と諸課題に対する意見交換を続けながら、友好関係をさらに深めていく。